

2019年12月25日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

昭和コーポレーションを中電工に譲渡

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区、取締役会長 安東 泰志、以下「当社」)が運営するニューホライズン 3号投資事業有限責任組合(以下、「NH3」)は、本日、株式会社昭和コーポレーション(本社 東京都港区、代表取締役 藤井雅美、以下「昭和コーポレーション」)の全株式を保有する特別目的会社(ホライズン1株式会社)の全株式を、株式会社中電工(本社 広島県広島市、代表取締役社長 迫谷 章、以下「中電工」)に譲渡することを決定し、株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせします。株式の譲渡は2020年2月3日に実行される予定です。

当社は、NH3による昭和コーポレーションの株式取得以来、収益性の高い製品へのシフトの促進、海外事業基盤の構築、物流システムの改善などの収益性向上施策を支援し、加えて管理体制の強化を実行することで成長を促進してまいりました。

昭和コーポレーションが中電工のグループに参画することで、両社の事業基盤の連携・補完によって設備工事分野におけるより付加価値の高いサービスの提供が可能となることから、同社は昭和コーポレーションの持続的な成長が期待できる最適な相手であると判断し、今回の売却を決定いたしました。

以上

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 17 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を背景に、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営しています。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、ローカルフォリオ、昭和コーポレーション、かがやくコスメ など、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 40 社、全体では 約 100 社超の日本随一の投資実績を有しています。

〈株式会社昭和コーポレーション〉

昭和コーポレーションは熱絶縁工事等の設計、施工、管理(エンジニアリング部門)及び配管支持金具や熱絶縁配管支持金具等の管工機材の製造・販売(製造販売部門)を行っています。昭和 29 年設立(創業大正 13 年)、60 年以上の業歴を有する独立系企業として業界大手の一角を占める会社です。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当(IFC)竹江、高杉 連絡先:03-5532-8921